

富岡町社会福祉協議会 職員募集のお知らせ

当協議会では、下記のとおり職員を募集いたしますので、希望される方は下記までお申し込み下さい。

- 募集職種** 介護支援専門員兼生活支援相談員
- 雇用形態** 常勤(正規職員)
※試用期間6ヶ月後、正規採用予定
- 勤務時間** 8時30分～17時15分(休憩60分)
- 勤務地** 郡山市富田町応急仮設住宅内
高齢者等サポート拠点
- 年齢** 昭和45年4月2日以降に生まれた方
- 性別** 不問
- 資格** 介護支援専門員(必須)
- 募集人員** 1名
- 賃金** 当協議会給与規程により支給
- 選考方法** 書類選考・面接
※面接日程等の詳細については、応募後にご連絡いたします。
- 加入保険** 健康保険・厚生年金・雇用保険
- 申込方法** 履歴書(顔写真貼付)・資格証明書(写)を下記まで郵送して下さい。
※平成27年3月16日(月)必着
- 申込先** 〒963-8041
福島県郡山市富田町字若宮前32
富岡町社会福祉協議会総務係 佐藤・宍倉まで
TEL 024-935-3345



善意のひろば ~温かい善意ありがとうございます~

平成26年11月1日～12月31日

寄付金(ご遺志)

喪主名	故人名
吉田 公様	故 吉田カツヨ 様
坂本 雅人様	故 坂本 勝様
渡辺 育也様	故 渡辺 キノ様

寄付金(一般寄付)

寄付者名
絆瀬市社会福祉協議会 様
富岡町ラケットテニス部 様
當間 準三 様
みのわ絆の会 様
国際医療福祉大学ボランティアセンター 様
横田 シゲ子 様
板橋区社会福祉協議会 様
郡山南ロータリークラブ 様
味の素株式会社 様
田中 澄子 様

編集後記

寒いのが苦手な方、ネックウォーマーを試してみませんか。柔らかいフワフワのものがお勧めです。襟元と首ばかりではなく、耳たぶくらいまで風が遮れると、かなり楽ですよ。ただし、耳を覆ってしまうと、後ろから来る車の音などが聞こえなくなってしまうので、気を付けてくださいね。(高橋)

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅)
おだがいさまセンター内

TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334

♥ ご協力ありがとうございました! ♥

大雨災害等義援金実績報告

大雨災害等で被災された皆様の生活再建の一助として受付しておりました下記の義援金が平成26年12月26日をもって終了いたしました。皆様の温かいご支援ありがとうございました。

なお、皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて被災地にお送りします。

- ◆ 平成26年広島県大雨災害義援金
最終実績額：46,135円
- ◆ 平成26年徳島県台風11号・12号災害義援金
最終実績額：5,581円

「平成26年8月京都府及び兵庫県丹波市豪雨災害義援金」「平成26年長野県神城断層地震災害義援金」は、平成27年3月31日まで受付していますので、引き続き皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

平成26年度赤い羽根共同募金運動実績報告

募金実績額：85,823円

昨年10月1日から実施しておりました「平成26年度赤い羽根共同募金」では、たくさんの皆様のご参加とご協力をいただき誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は、福祉施設の整備・支援や地域福祉・在宅福祉活動の推進、そして東日本大震災復興支援等に活用させていただきます。

今後とも、富岡町共同募金委員会の活動にご理解とご支援をお願いいたします。

富岡町
社協だより

えみ
笑～る

113号

2015年2月2日発行

発行

社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会

ふくしま大交流フェア

1月12日(月)東京国際フォーラムにて『ふくしま大交流フェア』が開催されました。ふくしま観光復興支援センターのブースに富岡町の「語り人」口演が企画され、「おだがいさま工房」の作品と共に参加してきました。当日の「語り人」さんは、東京に避難している佐藤敦さんと小山に避難している磯村福治さんにお願いしました。

交流フェアの入場者は福島県各地の特産・名産を楽しむと共に、「語り人」の話にも熱心に耳を傾けていました。「福島の現状がよくわかった!」「こういう話が聴けなくては福島の元気は伝わらないね」という声かけに「語り人」さんたちは胸を熱くしていました。



多くの方が熱心に耳を傾けてくれました



磯村福治さんの話



佐藤敦さんの話

んだけライン

12月27日(土) もちつき

●富田仮設 栃木県大田原市『福原もちつき唄保存会』&国際医療福祉大学ボランティア



もちつき唄・パフォーマンスの披露

●熊耳仮設 もちつき＆ゲーム交流会



おいしいお餅をお腹いっぱいいただきました!

人名☆bingoゲーム

凧上げをしているおじいちゃんと女の子に会いました!



新聞紙で作った手作りの凧



工房だより

去る12月17日(水)富岡第一・第二中学校のご協力により、第2学年生による総合的な学習の時間「身近な社会人から学ぶ」の行事として、おだがいさま工房の草木染め体験を三春校で行わせていただきました。今回は「絞り」と呼ばれる技法を使ったハンカチの藍染めを体験。特に割り箸を使った絞りが人気でしたが、これが意外に難しく悪戦苦闘、輪ゴムをうまく使い試行錯誤。和気あいあいと笑いの絶えない作業で、思い思いの感性でデザインされた作品が仕上がりました。初めての体験で、出来上がった作品を前に目をキラキラさせ満足そうな姿に、こちらも嬉しく温かい気持ちになりました。記念として、大切な思い出の一コマになってくれたら幸いです。



藍液に浸して



講師の手解きを受けながら

割り箸を使って…なかなか難しい



自分で作ってみたい
デザインはどれかな?



出来上がった作品を後ろにご挨拶

震災の語り人

1月6日(火)おだがいさまセンターにおいて「富岡町3・11を語る会」の第3回勉強会を行いました。今回は除染情報プラザの青木仁アドバイザーを講師としてお招きし、「福島第一原発事故と放射線」をテーマに学習しました。

大気中や食物中の放射線について、メカニズムや数値などの客観的な知識を、パワーポイントを使って丁寧に解説していただきました。語り人の皆さんは熱心に説明を聞き、閉会後も質問をする姿が見られました。

語り人の口演を聞く方は、福島県内外から、時には海外からも訪れます。その方達に、風評や憶測ではなく正しい真実を語るために、今後も積極的に幅広く学んでいく予定です。



除染情報プラザ アドバイザー
青木仁氏



勉強会で更に視野を広げていきます



新春お茶会

1月7日(水)いわき平交流サロンにて新春お茶会が催されました。20人の参加者とスタッフ6人に、以前富岡町学びの森でお稽古をしていた坂本黎子先生、吉田まち子さんとおだがいさまセンターの菅野眞由美が一人ひとりに心を込めて丁寧にお茶を点ててくださいました。数人ずつ坂本先生からお茶の作法や道具について説明して頂いたあと、可愛らしい和菓子とお茶を頂き、素敵なお茶碗を眺めたりして、ゆっくりとした時間を過ごすことが出来ました。

順番待っている間も、久しぶりに顔を合わせた皆さんそれぞれに会話が弾んで賑やかでした。心からのおもてなしを受け、サロン全体が笑顔溢れる和やかな一日になりました。



お正月遊び

1月13日(火)安達太良応急仮設の健康サロンにて、お正月遊びが行われました。

お正月遊びの定番「福笑い」「かるた取り」「羽根つき」で大盛り上がり!笑いの絶えないサロンとなりました。



手作りの羽子板



福笑い



2種類のかかるたを混ぜて難易度アップ



羽根つきでは罰ゲームを執行!



冬に多いヒートショックにご用心!

ヒートショックの影響を受けやすい人

- 65歳以上である
- 高血圧・糖尿病・動脈硬化の病気をもっている
- 肥満気味である
- 睡眠時無呼吸症候群など呼吸器官に問題がある
- 不整脈がある
- 自宅の脱衣所・浴室・トイレに暖房器具がない
- 一番風呂に入ることが多い
- 熱いお風呂が好き
- お酒を飲んでから入浴することがある

ヒートショックを防ぐために

- ・居室と脱衣所(トイレ)の温度差をなくす
- ・入浴前に浴室を暖めておく
- ・湯船に入る前に、手足などからぬるめのお湯で徐々に体を温める
- ・湯船には、足からゆっくり入る
- ・入浴時間はほんのり汗ばむ程度にする
- ・急に立ち上がりず、ゆっくりと立ち上がり湯船から出る
- ・飲酒後の入浴は避ける
- ・入浴の前後にはコップ1杯程度の水分補給をする

